

2022年12月23日

## 全社員を対象に「副業」を導入 ～社員のキャリア形成を支援する「プラス・キャリア制度」～

アフラック生命保険株式会社（代表取締役社長：古出 眞敏）は、社員の主体的なキャリア形成と成長を支援すべく、全社員を対象に副業を認める「プラス・キャリア制度 \*1」を2023年1月から導入します。

当社には、「人財を大切にするコアバリュー（人財を大切にすれば、人財が効果的に業務を成し遂げる）」という、創業以来脈々と受け継がれてきた考え方があります。この人財を大切にするコアバリューのもと、当社では、「多様な人財が自律的に働き、強みを生かし、最大限に力を発揮しながら、主体的にキャリアを構築できる環境を実現する」ことを理念に、職務等級制度を基軸とした人財マネジメント制度を全社員に導入しています。

今回、本理念に基づき「プラス・キャリア制度」を導入し、当社とは異なる業務の経験から社外の知見を得ること等を通じて成長する意欲のある社員を支援し、引き続き多様な働き方の尊重と働きがいのある職場を提供することでイノベーション企業文化を醸成させていきます。

当社は、「Aflac VISION2024」の実現に向けて中期経営戦略（2022～2024年）を策定し、その第一の柱として「多様な人財の力を引き出す人財マネジメント戦略」を掲げています。同戦略のもと、社員一人ひとりが主体的にキャリアを構築できる環境を実現し「人財エンゲージメント\*2」を高めることで、「生きる」を創るリーディングカンパニーへの飛躍を目指してまいります。

\*1 副業が自身のキャリア形成や成長に資する「プラスアルファ」であることを企図したネーミングです。

\*2 当社では、人財エンゲージメントを「所属する組織と自身の仕事に熱意をもって、自律的に貢献しようとする社員の意欲」として定義しています。